

麦類作況調査（7月22日収量調査結果）

令和7年8月12日
岩手県農業研究センター
県北農業研究所

1. 気象概況

前回調査(5月20日)から成熟期(6月下旬)までの期間の平均気温は、5月第5半旬～6月第1半旬は平年並～低く、以降は平年よりかなり高く推移した。日照時間は、5月第5半旬は平年よりかなり少なく、以降は概ね平年並～平年より多く、特に6月第2、第4半旬は平年よりかなり多かった。降水量は、5月第5半旬は平年よりかなり多く、以降は平年並～平年より少なかった。東北北部の梅雨入りは6月14日で平年並であった。

2. 生育状況

成熟期は「ナンブコムギ」が6月27日(平年より1日遅い)、「ゆきちから」が6月29日(平年より1日遅い)、「ナンブキラリ」が6月29日(平年同)だった。6月18日の調査では、稈長は「ナンブコムギ」が平年よりやや長く、「ゆきちから」が平年より短く、「ナンブキラリ」が平年よりやや短かった。穂数は3品種とも平年よりかなり少なかった。子実重は「ナンブコムギ」が平年比84%、「ゆきちから」が平年比62%、「ナンブキラリ」が平年比72%だった。低収量の要因として、越冬後の3月～4月上旬の天候が不順で有効茎が確保できなかったことが考えられる。

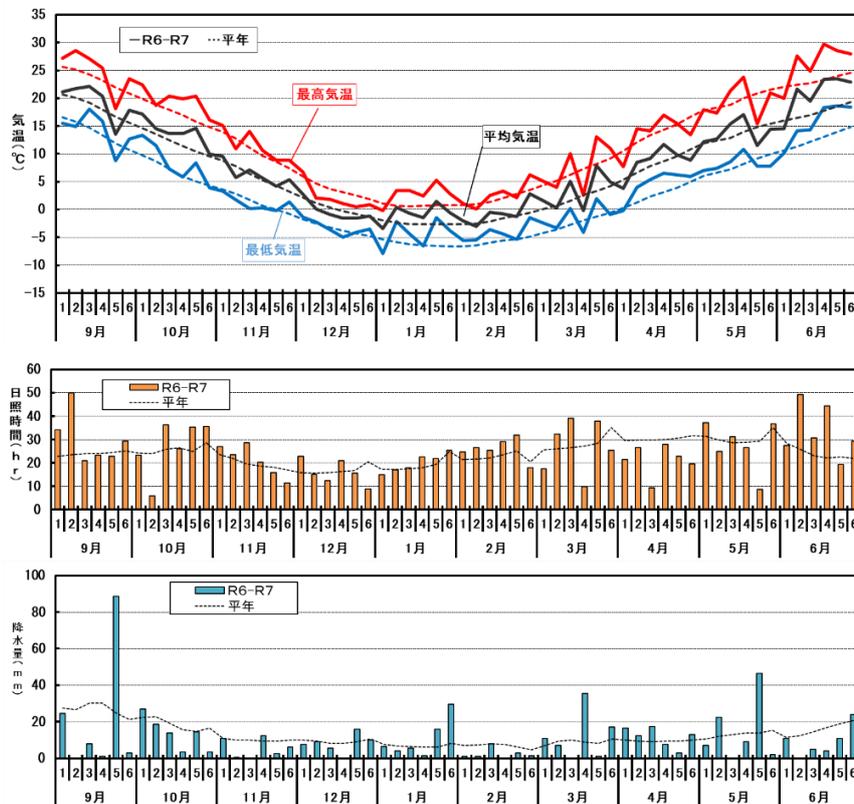


図1 県北農業研究所における半旬別気象経過図（6月第6半旬まで）

※ 気温と日照時間は県北農業研究所気象観測値、降水量は軽米アメダス観測値

※ 「平年」は、平成9年～令和5年の27年間平均

表1 生育状況

品 種	播種 年次	6/18 (成熟期)					
		成熟期 (月/日)	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/m ²)	子実重 2.0mm (kg/a)	千粒重 2.2mm (g)
ナンブ	R6	6/27	100.8	9.5	398	39.8	39.6
コムギ	平年 [※]	6/26	97.3	9.6	555	47.5	40.5
	差・比	0	3.5	-0.1	72%	84%	98%
ゆき	R6	6/29	84.2	8.4	366	34.5	35.1
ちから	平年 [※]	6/28	93.7	8.8	637	55.4	36.6
	差・比	1	-9.5	-0.4	57%	62%	96%
ナンブ	R6	6/29	79.0	8.4	371	41.0	40.0
キラリ	平年 [※]	6/29	81.7	9.5	543	57.3	40.6
(参考)	差・比	0	-2.7	-1.1	68%	72%	99%

※ 平年値について、ナンブコムギとゆきちからは令和元年～令和5年播種の5年間平均
ナンブキラリは令和元年を除く平成30年～令和5年播種の5年間平均

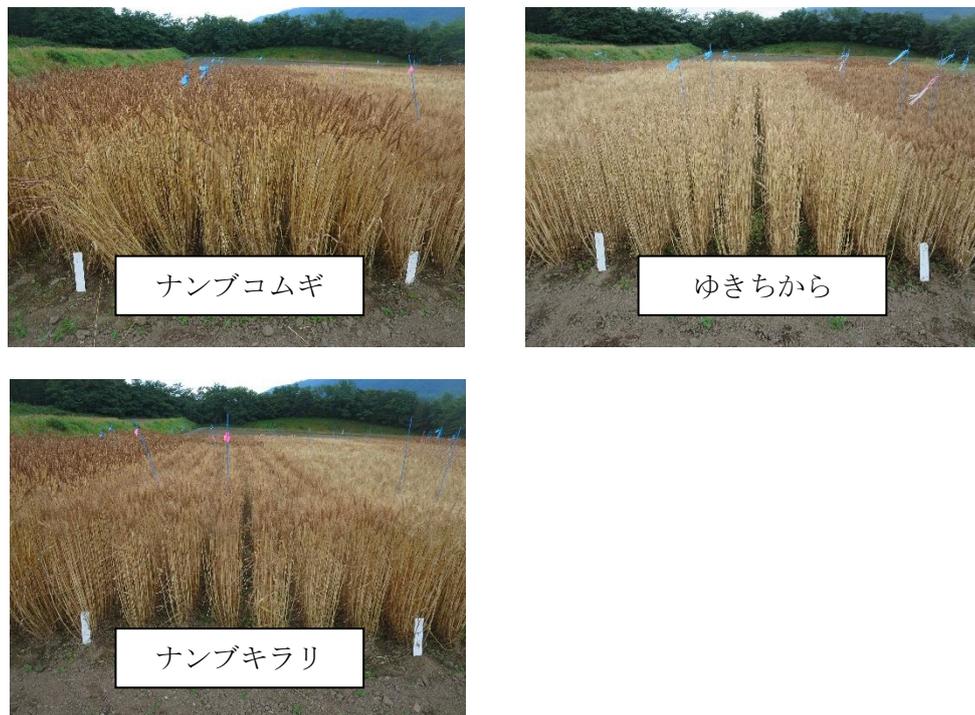


図1 小麦の生育状況 (7月2日撮影)

3. 耕種概要

播種日：令和6年9月30日

播種量：9kg/10a（設定値）

播種様式：手播き（条間30cm）

施肥量：N-P₂O₅-K₂O=6.0-11.3-13.5kg/10a

供試品種：ナンブコムギ、ゆきちから

雑草防除：ゴーゴーサン乳剤（9月30日播種後）

病害防除：フロンサイドSC（9月30日播種前）、トップジンM水和剤（5月19日）

種子消毒：トリフミン水和剤（9月17日）

麦踏み：11月25日、3月25日

追肥：融雪期追肥 窒素2kg/10a（3月27日）、減分期追肥 窒素2kg/10a（5月1日）

坪刈り：ナンブコムギ、ゆきちから 7月3日

ナンブキラリ 7月8日

各区1.8m²